

3年間保存

検査リスト

特定自主検査(年次)

会社名	株式会社加藤建設 東京支店
機種	ZX480LCK-5B
製造番号	031132号機
機械納入年月日	2016年3月17日
検査リスト 使用開始年月日	2023年1月30日
検査リスト 使用終了年月日	2024年1月29日



日立建機日本株式会社

油圧ショベル(クローラ式)
特定自主検査記録表

証明書 発行日	令和5年2月6日	様式SR-EHC-01-E
証明書 発行No.	1N38011000456	標章 No.
		0816584

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るために指針に基づく検査共用

メーカー名	日立建機	管理No.	東京都江東区大島3丁目19-2			
型式	ZX480LCK-5B	使用者住所	氏名又は名称 (株) 加藤建設 東京支店			
製造番号	031132	稼働時間	6412h 機械管理者氏名			
性能	-	検査業者登録番号	労三六一			
検査実施場所	宮城県多賀城市明月	検査業者又は事業者	宮城県多賀城市明月2丁目3-1			
検査年月日	令和5年1月30日	検査者氏名	日立建機日本(株) 東北サービス工場 責任者名			
区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修内容
エ ン ジ ン	1	本体	a★始動性	かかり具合、異音、予熱栓・セーターの作動	目視、操作、聴診	✓
			b★回転の状態	アクセルの作動、回転具合	目視、操作、聴診	✓
			c★排気の状態	アイドリング回転(800 min ⁻¹)、無負荷最高回転(1800 min ⁻¹)	回転計 モニタ	✓
			d★エアクリーナー	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓
			e★縛付け	ケースの危険・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量	目視、触診	✓
			f★弁すき間	弁すき間(弁最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)	トルクレンチ	✓
			g★圧縮圧力	圧縮圧力 1 2 3 4 5 6 (MPa)	シックネスゲージ	✓
			h★噴射圧力	噴射圧力 1 2 3 4 5 6 (MPa)	圧縮圧力計	✓
			i★噴霧状態	噴霧状態 1 2 3 4 5 6 良○不×	ノズルテスター	✓
			j★過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	✓
k★エンジンマウント	プロケットの危険・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンチ等	✓			
2	★潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓		
3	★燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓		
4	★冷却装置	水温、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷・ベルト(たわみ・摩耗・損傷)、ファン・カバー・ダクト等の危険・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓		
5	★電気装置	充電装置機能、バッテリー液量、端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	✓		
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	— — —		
7						
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	スケール、ペス	✓	
	10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長・たわみ・ピン抜け出、ゴムバット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落・たわみ	目視、スケール	— — —	
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷・取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	
14						
15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓		
16						
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂・変形・摩耗、かた・取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	
	18	ツース	脱落、かた・摩耗	目視、触診	✓	
	19	ブレード	亀裂・変形・摩耗、かた・取付	目視、操作、探傷器	— — —	
	20	フック	変形・摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	— — —	
	21					
油圧装置	22	作動油タンク	*油量、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	
	23	フィルター	*汚れ、目詰まり、油漏れ	目視、触診	✓	
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷・老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	旋回用 冷却用 走行用	✓	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用	✓	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	バケット用 オフセット用 アーム用 タイマー	✓	

3年間保存

証明書発行No. 1N38011000456

標章No. 0816584

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修内 容
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
	31					
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブレケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	35	旋回フレーム、ブレケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ペアリング、旋回ギヤ	引っ掛けり、異音、④ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	38	旋回ロック	動き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	動き、損傷、変形		✓	
	40	キャブ、カバー キャノビ	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等閉鎖、ロックキー作動、ガラスのがた	目視、操作		✓
	41	カウンターウエイト	取付		✓	
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	44	表示板	損傷、取付	目視	✓	
機器類	45	灯火装置、警音器、方向指示器 <small>燃焼装置、デフロスター等</small>	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作		✓
	46	計器類	作動	目視	✓	
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付	目視	✓	
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	
総合	49					
	50	総合テスト	①、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診		✓
事業者要請へ の等	51	★★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み、損傷、排気温度警告装置の配線緩み、損傷、排ガス減少装置のホース、パイプの緩み、損傷	目視、聴診、レンチ等	✓	
		次回特定自主検査実施年月	令和6年 1月			
		日常、月例点検を実施され不具合事項を解消し、常に良好な状態での稼動をお願い致します。				
		取扱説明書の交換タイミングなどを御確認いただきホース類など定期的な消耗部品の交換をお願いします。				
		天窓ワイパープレードが損傷しております。視界不良により誤操作となりますので交換が必要です。				
		作業灯が球切れしております。夜間作業時、照度不足により誤操作につながりますので修理が必要です。				
		(NO. 45)				
		フロントガラスがひび割れしております。作業中、視界不良により誤操作につながりますので修理が必要です				
		(NO. 40)				

補修等の措置内容

照合No	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容							
3	燃料装置									
	燃料エレメント汚れ、水混入									
	燃料タンク腐食									
10	キャブ、カバー									
	フロントガラス損傷									
45	灯火装置、警音器、方向指示器、窓拭き器、デフ									
	天窓ワイパープレード損傷									
	工具箱作業灯球切れ									
50	総合テスト									
	フロントジョイントピン警報装置不良									
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安術法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。		記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水
		X	⊗	△	A	T	C	L	—	該当なし

建荷協許諾 第18001号

事業者への要請等及び補修措置

3年間保存

定期(特定)自主検査記録表

証明書 発行日	令和5年2月6日	定期自主 標章No.	-
証明書 発行No.	1N38011000456	特自檢 標章No.	0816584